

授業科目	事前及び事後の指導（2017年度入学生）				単位	1		
履 修	選択	関連資格	高一種免(英語) 中一種免(英語)		ナンバリング	EN34122J		
開講年次	3～4年	開講時期	三期	該当DP	DP4-3 DP5-1			
担当教員	塚本 美紀、太田 かおり							
授業概要	教育実習に参加する者としての、事前の準備と事後の整理を行う。まず、実際の学校教育と学級運営に積極的に参加するために必要な予備知識と心構えを作る。また、事後には、教育現場で得た実体験から今後役に立つと思われる参考事項について相互に情報交換をし合うことで、自らの教育実習を評価し直し、今後の教育活動でどう活かすかを考える機会としたい。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 教育現場での留意事項を理解することができる。 2. 教育実習の報告を聴くことで、実習の成果を高めるための準備をすることができる。 3. 中学・高等学校の校長・教頭経験者の講話を聴いて、自らの実習に活かすことができる。 4. 中・高の現職教諭の話や実践的な授業を受けたりして、自らの実習に活かすことができる。 5. 模擬授業による疑似体験を通して、授業の進め方を理解し教育実習に向けた備えをすることができる。 6. 教育実習体験を通して現場の体験を分かりやすくまとめて語るすることができる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	80	20	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)	0	0	80	0	0	0	80	
技能・表現 (DP5-1)	0	0	0	20	0	0	20	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
標準的レベル1～6の全てを達成した上で、授業で積極的に発言し授業に貢献したり、模擬授業の実施などの際にはリーダーシップを発揮し、全体の学びが深まるよう行動することができる。				<ol style="list-style-type: none"> 1. 教育現場での留意事項を理解することができる。 2. 教育実習の報告を聴くことで、実習の成果を高めるための準備をすることができる。 3. 中学・高等学校の校長・教頭経験者の講話を聴いて、自らの実習に活かすことができる。 4. 中・高の現職教諭の話や実践的な授業を受けたりして、自らの実習に活かすことができる。 5. 模擬授業による疑似体験を通して、授業の進め方を理解し教育実習に向けた備えをすることができる。 				

		6. 教育実習体験を通して現場の体験を分かりやすくまとめて語る事ができる。		
授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ:事前指導①(塚本、太田) 教育実習の目的や意義を説明する。	講義	復習: 当該部分の復習	30
2	テーマ:事前指導②(塚本、太田、外部講師) 中学校の現職教諭が現場の英語教育事情について講話をし、学生と意見交換をする。	講義 演習	復習: レポート作成	30
3	テーマ:事前指導③(塚本、太田、外部講師) 高等学校の現職教諭が現場の英語教育事情について講話をし、学生と意見交換をする。	講義 演習	復習: レポート作成	30
4	テーマ:事前指導④(塚本、太田) 模擬授業を行い、学生同士で批評し合う。教師が講評を加える。	演習	予習: 模擬授業の準備 復習: レポートの作成	300
5	テーマ:事前指導⑤(塚本、太田) 模擬授業を行い、学生同士で批評し合う。教師が講評を加える。	演習	予習: 模擬授業の準備 復習: レポートの作成	300
6	テーマ:事前指導⑥(塚本、太田、外部講師) 中学校の校長または教頭経験者が学校における大切な留意点について講話をし、学生と意見交換をする。	講義 演習	復習: レポート作成	30
7	テーマ:事前指導⑦(塚本、太田、外部講師) 高等学校の校長または教頭経験者が学校における大切な留意点について講話をし、学生と意見交換をする。	講義 演習	復習: レポート作成	30
8	テーマ:事前指導⑧(塚本、太田、外部講師) 教育実習における道德教育や総合的な学習の時間の実施の方法や指導内容を説明し、学生の理解を助ける。	講義 演習	復習: レポート作成	30
9	テーマ:事前指導⑨(塚本、太田) 教職四年生が実習報告会を行い、学生が相互に意見交換をする。教師が講評を加える。	講義 演習	復習: レポート作成	30
10	テーマ:事後指導①(塚本、太田) 教育実習生が実習報告を行い、実習中の問題点や課題を整理し、相互に意見交換をする。	演習	予習: 発表の準備 復習: レポートの作成	150
11	テーマ:事後指導②(塚本、太田、外部講師) 中学校の現職教諭が現場の英語教育事情について講話をし、学生と意見交換をする。	講義 演習	復習: レポート作成	30
12	テーマ:事後指導③(塚本、太田、外部講師) 高等学校の現職教諭が現場の英語教育事情について講話をし、学生と意見交換をする。	講義 演習	復習: レポート作成	30
13	テーマ:事後指導④(塚本、太田) 3年生代表の模擬授業を見て、学生同士で批評し合う。教師が講評を加える。	講義	復習: レポート作成	30
14	テーマ:事後指導⑤(塚本、太田) 3年生代表の模擬授業を見て、学生同士で批評し合う。教師が講評を加える。	演習	復習: レポート作成	30
15	テーマ:事後指導⑥(塚本、太田) 事前・事後の指導を通してどう変化し成長したかをふり返し、全体のまとめを行う。	演習	復習: レポート作成	30

16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	これまでの教職課程の授業で学修した知識や身につけた技能。			
テキスト	なし。必要に応じて資料を配布する。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じて指示する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	教育情報には絶えず注意を払い、図書館を最大限に利用すること。			
達成度評価に関するコメント	レポート及び発表の内容については、授業の中で指示をする。			